

## 助産師への質問と回答

### 【助産師の方への進学の質問】

Q：進学の時の受験勉強方法は。



A：大学後、ストレートで助産学校へ1年間通いました。

大学に助産師課程がなかったため3年生が終わる頃より勉強を始めて、受験が9月10月11月に1回ずつあったので、そこに向けて勉強をしました。

受験勉強の方法は、母性看護学概論と各論の教科書を読み込みました。5回・6回ととにかく読み込んでもう「全部覚えるぞ」ぐらいの感じでとにかく教科書を読み込みました。

Q：進学時の学校選びは。

A：家から通える範囲内であることが、親との約束でしたので、家から通える範囲内を選びました。分娩がきちんと取れるところであることも含めて、選びました。

### 【助産師の方への質問】

Q：就職して大変な事は。

A：これは新人の看護師さんにもありえると思いますが、PNSのペアで動いているので、自分の受け持ち患者さんのことだけではなくペアの方の患者さんのことも自分の受持ちのように動かなければなりません。

7対1看護ですが、今日の受持ちは2人で14人になるため、14人の優先順位を考えて行動する必要があり、初めはそれに慣れずに大変でした。

他に私は指導された時に怒られたと思う性格のため、なるべく指導された内容に目を向けられるように意識することが初めは慣れなくて大変でした。後は夜勤です。3交代ですが、ちょっとこのシフトだときついと思う時もあるが、とにかく体調管理をするのが大変だったと思います。



交流会にご参加いただいた看護学生さんより、多くの質問を交流会前・中・後にいただき、ありがとうございました。

看護学生さんの質問に先輩として想いを込めた回答が編集をしていますが伝わってきます。時間の都合で新人看護職の方にはご準備いただきながらも回答が一部になりましたが、皆さんご回答ありがとうございました。

「3年・5年・10年後のビジョンは？」については、違う場所で語り合っていただけだと思います。看護学生の方もこれからのビジョンを描いてみましょう。

交流会の運営を通して新人看護職の方から教えていただいたことが沢山あります。年齢は随分異なりますが、同じ仲間（看護学生さんもですよ）としてこれからも宜しくお願い致します。

交流会担当